



木造住宅耐震診断プログラム評価書

エイム株式会社 殿

平成 28 年 10 月 26 日付で貴殿より申込のあった木造住宅耐震診断プログラム「木耐博士 N ver.2.0」について、一般財団法人日本建築防災協会が組織した木造住宅耐震診断プログラム評価委員会（委員長：坂本 功 東京大学名誉教授）において、その内容を慎重に検討した結果、別紙評価報告書のとおり評価します。

一般財団法人日本建築防災協会
理事長 坂本 功



記

1. 評価番号

P評価 1 3 - 改 1 - W

2. 件名

木耐博士 N ver.2.0 (2012 年版 一般診断法)

3. 評価事項

木造住宅耐震診断プログラム「木耐博士 N ver.2.0」(2012 年版 一般診断法)の内容を、一般財団法人日本建築防災協会発行「2012 年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」に照らし合わせて検討した結果、同プログラムは妥当なものであり、更に利用者へのマニュアルも適切なものと認められる。

ただし、同プログラムを使用する場合は、評価報告書の「使用上の留意点」に注意すること。

また、平成 12 年建設省告示第 1460 号第二号ただし書きに基づき接合金物を求める方法 (N 値計算)、および耐震改修計画を自動的に生成する機能等は評価範囲から除く。

4. 評価書の有効期間

3 年間 (平成 31 年 11 月 7 日まで)

5. その他

本プログラムを用いて行った個別の耐震診断結果については、一般財団法人日本建築防災協会が保証するものではない。また、評価したプログラムのバージョンは上記のものとする。

平成 25 年 11 月 8 日付け技術評価 (建防災発第 13076 号) P 評価 1 3 - W は、無効とする。